



目指すゴール



昭和32年（1957年）の創立以来、酪農に関するシステム及び商品をアドバイスする総合畜産コンサルタントとして業界の発展に貢献してまいりました。

今後も飼料・薬品・機械の三位一体の経営方針に基づき、乳牛と肉牛に特化した企業として65年の経験と技術をお客様に今何が必要なのかを常に考え、斬新なアイデアと持ち前の行動力で未来の畜産に貢献できるようにチャレンジしてまいります。



給餌（ベルベアー）



飼料原料投入（ベルベアー）



発酵飼料（ロイヤルサイレージ）



堆肥発酵乾燥機

SDGsの取組み紹介



・食品副産物である「豆腐粕」「醤油粕」「ビール粕」等の本来廃棄されるはずの残渣を飼料として活用



・最適な飼料設計及び自動調理を行う事により効率的な飼料提供と農業生産性の向上。
 ・家畜排せつ物及び牛の暖気による環境負荷の低減を行っています。



・発酵飼料を活用し、牛の消化管内発酵で発生する温室効果ガスの抑制を行っています。
 ・家畜排せつ物を好気発酵させることにより、メタン排出を抑制しながら高品質な堆肥を製造する機械を提供します。また広域流通に向き堆肥の流通時のCO2を抑制するペレット化施設を提案します。



・全社員の定期健康診断の実施及び「健康経営」への取組み
 ・インフルエンザ予防接種費用の助成



・必要資格・免許取得の支援、研修及び技能教育受講等、社員のスキルアップ促進



・男性社員の育児休暇促進



・有給休暇取得促進

・誕生日休暇制度

・ITを活用し業務効率化と生産性向上を推進し働きやすい職場づくりへの取組み



・社内、倉庫の照明器具をLED化